

=私たちの活動 4つの柱=
 *制度化と指導員の身分保障
 *専門性と仕事の確立
 *父母と共に学童保育運動の発展
 *全国の指導員との団結と連帯

建交労全国学童保育部会

ニュース学童保育

2017. 10. 6.
 NO. 18
 全日本建設交運一般労働組合
 全国学童保育部会 発行
 編集：事務局

全国学童保育部会総会

実態の底上げと基準づくり

全国学童保育部会は、9月16～17日に中央本部会議室にて2017年度総会を開催しました。
 13支部・分会と部会役員20人が参加、中央本部から角田執行委員長が参加されました。

処遇改善事業の 予算化を必ず

運動方針では、以下のことが提案されました。

指導員の待遇改善に
 関わる国の補助金は処
 遇改善事業、キャリアアップ
 処遇改善があります
 が、これらは全国的に
 まだ行き渡っておらず、
 是非でも自治体で予
 算化させる必要があります。

自治体で補助金を満
 額組ませる運動、職場
 段階では金額を入れた
 要求書の提出をやり切
 ること、提起されまし
 た。
 また、建交労が提案
 してきた学童保育の基



総会では、各地の状況、課題も報告され、活発な
 討論が行われました。

準が、国の「運営指針
 解説書」という形で生
 み出されてきました。
 運営指針の内容は評
 価できるものの、それ
 を実施できるだけの制
 度、予算になっておら
 ず、実態改善に至って

学習会、

学習会、
 アンケート
 活用で
 組織拡大

いません。
 学童保育所の質に大
 きくかわる施設と職
 員に関する基準をつく
 り政府・国会に提案し
 ていくこと。
 そして「スウェーデン
 の学童保育視察」を取
 り組み、基準の内容に
 反映させていくことが
 提案されました。

アンケート 活用で 組織拡大

組織拡大で
 は、姫路、函
 館では未組織
 職場にアンケ
 ートの配布、福
 岡、松本では、
 若手・青年層
 をターゲット
 にした企画、
 静岡では制度
 の学習会の計

スウェーデンの学童保育視察

来年1月28日(日)
 ~2月3日(土)

費用：389,000円

*詳細は、各支部にパンフレットを送って
 いますので、そちらを参照。

- 各組織とも、視察団を送り出せる
 よう積極的に議論してください。
- 視察費用の援助のために、各支部
 のカンパの取り組みをお願いします。

画などが出されました。
 また、愛知では空白
 自治体に向けた拡大行
 動の展開が報告されま
 した。

自治体施策に関して、
 所沢市が指定管理者選
 定を公募にし、仲間た
 ちの学童保育所が別の
 事業者へ選定され、今
 後の闘いの強化が報告
 されました。

安倍暴走政治、 改憲阻止

日本の今後を大きく左
 右する選挙となります。
 立憲主義、戦争法廃止
 を最大の争点とし、改
 憲派を少数に追い込み
 しましょう。

総会を終えて数日後、
 安倍首相は衆議院解散

(部会事務局長
 田村一志)

